



元気いっぱい 笑顔いっぱい

夢いっぱいの生っ子 No18

令和5年 8月 9日

平戸市立生月小学校
校長 大石 信弥

教育目標:心豊かでたくましく、夢に向かって努力できる生っ子の育成

夏休みも半分が経過しました。有意義にお過ごしでしょうか。台風6号の接近で、登校日が中止となり大変残念に思っています。どうぞ安全第一にお過ごしいただければと願っております。後半も病気や怪我、熱中症に注意し、事故に遭わないよう安全に気を付けて楽しんでもらえたらと思っています。

9月1日(金)元気に登校する姿を全職員でお待ちしております。

※9月1日(金)の下校時刻は11時30分頃です。給食はありません。

78回目の原爆祈念日

さて、今日8月9日は、長崎に原子爆弾が落とされて78回目の祈念日です。

予定していた平和集会もできなくなりましたが、今日8月9日は、平和についてしっかり考える一日にしてもらえたらと考えています。集会で、私の方から話をしようと思っていた内容です。よろしければお子様にお伝え願います。

みなさん、おはようございます。長崎市に原子爆弾が落とされて78回目の朝を迎えました。今日は、原子爆弾によって亡くなられた方々、また戦争によって亡くなられた多くの方々の霊を慰め、今を生きている私たちが、力を合わせて平和を作っていくこと、そして、78年前、長崎で何が起きたかということを決して忘れず、これから多くの人々に伝えていくことを強く誓う日です。

戦争や争いのない世界、つまり「平和」な社会が理想であることは、ここにいる皆さんをはじめ、すべての人が分かっていることだと思います。ただ、現実には、とても難しいことです。今、この時も世界では戦争が起きている場所があります。私たちの身の回りをふり返ってみると、とても小さな集団である学級の中ですら、「平和」な社会を作ることには難しいことなのです。ただ、私は、争いを減らすことはできると信じています。これから、生月小学校の中で、争いを減らすために大切だと思うことを、皆さんに伝えたいと思います。

まず、大切なこととして、「決まり」「ルール」を守ることをあげます。決まりやルールはみんなが気持ちよく過ごすために決められたものです。守らない人が出てくると嫌な気持ちになる人は当然出てきます。争いをなくすためにもみんなが決まりやルールを守った生活を送りましょう。

次に、大切なこととして、「あいさつ」「ふわふわ言葉」「返事」をあげます。みんなが仲良く過ごすためには大切なことです。学校で上がってくるトラブルの多くは、「悪口を言われた」「無視された」が理由です。誰とでもあいさつを交わし、ふわふわ言葉を使ってみんなが仲良く過ごす生月小学校になってほしいと願います。

さて、最後にもう一つ、長崎で生活している皆さんにお願いがあります。「自分やみんなのことを大切にする」「平和のためにできることを見つけ行動する」という2つのことを心に刻み、まずは、笑顔があふれ平和がいっぱいの生月小学校をみんなで作り上げましょう。

自分にできることは小さいかもしれないけれど、皆で思いを一つにすれば大きな力になります。小さなところからコツコツと取り組んでいきます。

9月の主な行事予定

9月 1日(金) 始業式・集団下校
4日(月) 委員会活動
5日(火) 夏休み作品展(～8日)
8日(金) 授業参観・懇談会
11日(月) クラブ活動

12日(火) 避難訓練(地震)
18日(月) 敬老の日
23日(土) 秋分の日
25日(月) 代表委員会

